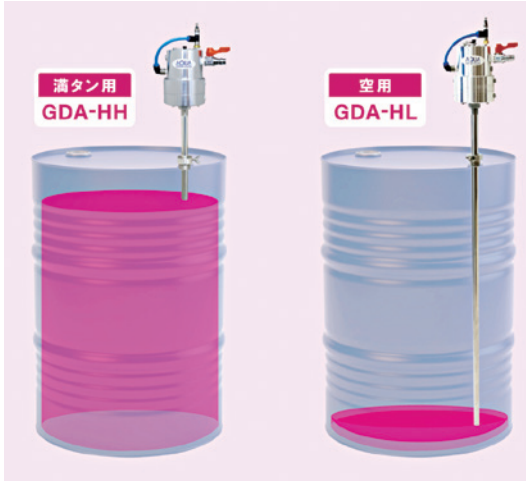


新開発 液面計 シリーズ 順次発売

エア式防爆エリリア専用も

【彦根市＝滋賀】アクアシシステム(本社滋賀県彦根市・木村匡伸社長)は、ドラム缶などタンクでの液体(灯油、軽油、オイル)管理で、あらゆる環境・用途に対応できる液面計シリーズ(全5種)を開発した。1日から順次、販売を開始している。エア式の防爆エリリア専用タイプも用意した。

エア式液面計・満タン用と空用の2種



アクアシシステム

1日に発売したセン(CL)は①ドラム缶内サ式液面計(CDB)の液量が設定基準を下

回ると、スイッチが赤く点灯しブザー音で警告②本体を上下に動かして液面の位置設定が可能で、液体切れや在庫の発注ミスを防止③従来型にくらべリーズナブルな価格で汎用性が高いなどが特徴となっている。価格は約3万2000～4万円(税込み)。

6日発売のエア式液面計(満タン用・GDA-HH/空用・GDA-HL)は①エア式で防爆エリリアでの使用が可能で、エア式ポンプやクリーナーとの組み合わせで液体をエアだけで制御②満タン用パイプが短く、液体が満タンになると組み合わせたポンプへのエア供給が停止③空用はパイプが長く、タンク内の液体が空になるとエア供給が停止し、ちょ

い出しリングを引っ張り、缶内の残液を手動で排出する機能を備え

る。

価格は約6万4000～9万円(同)。最後は20日発売のレザ式液面計(通常・GDE-CL/無線・GDE-CLW/親機・CDE-W)で、非接触で液体を感じしタンク内残量を「%」表示。通常タイプ(無線なし)は乾電池式で

無線タイプは乾電池十AC100V電池式。無線タイプは、液量データをPCとUSB接続した親機に30秒ごとにデータ送信し、PCの専用アプリ内で最大15台まで管理できるIoT(モノのインターネット)技術を活用している。価格は約4万8000～7万円(同)。

TBA 機械工具版

電話 03(6667)1037
FAX 03(6667)1041